

淡路ふれあい公園の化石

野田富士樹

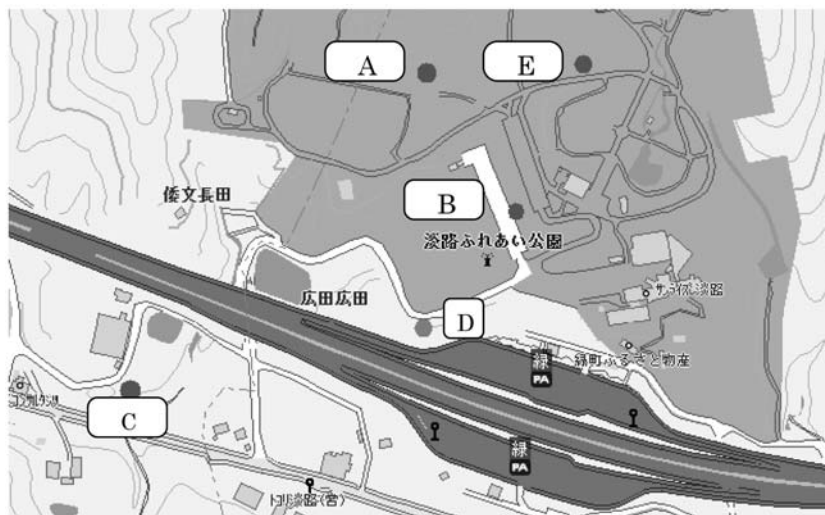
(「南あわじ地学の会」会長)

(はじめに)

淡路ふれあい公園は、和泉層群分布域において、最も多くのアンモナイト化石を産出しており、数多い淡路島の化石産地の中で、最も重要なもののひとつである。

2000年秋から旧緑町（現南あわじ市）では、まちづくりの一環として、人と自然の博物館の協力のもと、淡路ふれあい公園を中心に化石調査と発掘体験会などの事業を実施してきた。なかでも一般の人を対象に行なわれた発掘体験会は特に好評で、多くのアンモナイトや二枚貝の化石などが産出した。2004年には日本で二例目となるアズダルコ科翼竜の頸椎の化石も発見された。しかしながら、公園内での化石の産出状況の詳細はよくわかっていない。そこで、演者らによる最近の調査結果も含めて、これまでのデータをまとめた。

◀淡路ふれあい公園および周辺地図と化石調査場所▶



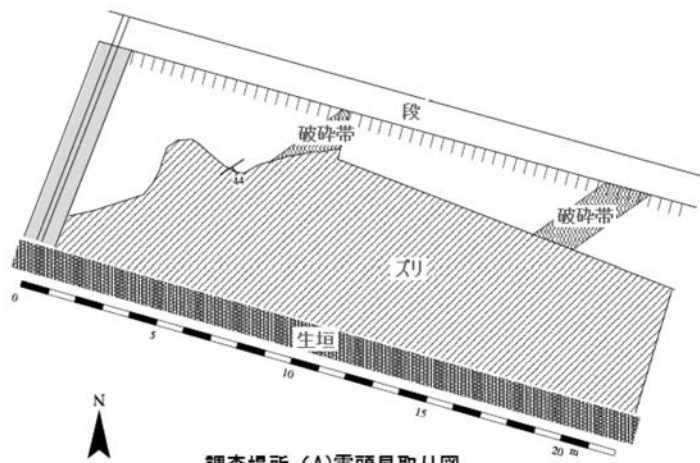
(調査方法)

調査場所(A)は、露頭を重機で掘削し、その岩塊の中から化石を探す作業で行なわれた。調査場所(B)は、建設現場のため、限られた時間での調査となった、のちに掘削残土を分けて頂き調査した。調査場所(C)は、表面の岩を割りながら直接調べた。調査場所(E)は、目視による調査で、化石が見える場合のみ、取り出す事とした。

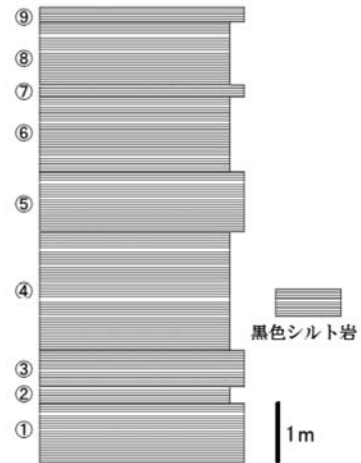
調査場所(A) 産出化石

アズダルコ科翼竜頭骨	1点	硬骨魚類の魚鱗	2点
ネズミザメ科の歯	3点	コケムシ動物門(科・属・種未定)	2点
アンモナイト類	4種32点	二枚貝綱	17種49点
ウニ綱(科・属・種未定)	4点	節足動物甲殻綱	2種6点
植物化石	22点		

<調査場所 (A) 露頭写真>



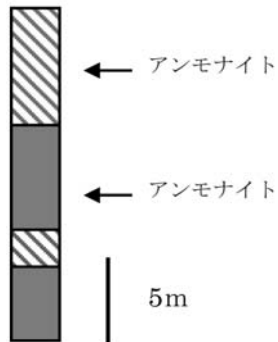
調査場所 (A) 露頭見取り図



調査場所 (A) 露頭柱状図

丸数字は地層の番号

上2図は2002年度委託調査報告書「淡路島南部の地質と化石に関する基礎的研究」(兵庫県立人と自然の博物館)より引用



調査場所 (B) 露頭柱状図

<調査場所 (B) 掘削現場露頭写真>



調査場所 (B) (防災倉庫建設地) 産出化石

アンモナイト・バキディスカス	15個		ヤーディア・オブソレータ	1個
----------------	-----	--	--------------	----

調査場所 C 産出化石

二枚貝綱	3点		巻貝	1点
------	----	--	----	----

<調査場所 (C) 露頭写真>



<調査場所 (E) 露頭アンモナイト写真>



調査場所 (E) 産出化石

アンモナイト・パキディスカス	4点
----------------	----

(産出状況と考察)

調査場所Aは、発掘体験会や2003年と2005年に人と自然の博物館により行なわれた調査及び、南あわじ地学の会のメンバーによる継続的な採集により詳しく調べられたため産出化石の種類と数が多い。また、アズダルコ科翼竜頸椎もこの場所からの産出である。

調査場所Bは、2006年4月に行なわれた建設工事による掘削現場（横幅約30m、高さ約7m）で、良く化石が産出した層は中ほどの幅4mほどだったと思われる。掘削残土も調べたが、この場所での産出化石のほとんどがアンモナイト・パキディスカスであった。また、調査場所Aより大型の物が目立ち直径20cmを超える物もあった。また変形やズレも顕著でへそが残されているものは少なかった。調査場所Cは、露頭の面積が少ないこともあると思うが、小型の二枚貝や巻貝の産出のみで、アンモナイトは見つからなかった。場所Dは、公園造成時の化石採集を行なった人からの聞き取り調査でアンモナイトが産出したと聞いている場所である。2006年11月、南あわじ地学の会が公園内の露頭調査を行ない、調査場所Eにおいて露頭にアンモナイトが確認された。公園内の他の場所でも数個のアンモナイトがみついている。

同じように見える泥岩層で化石が含まれている層とまったく含まれていない層がある。地層の走行・傾斜から、A～E各場所で、層準が異なっていると考えられる。つまり、化石含有層が複数あるということになる。しかしなぜ、各調査場所でこのような産出化石の種類の違いが出るのかなど、まだまだ解らないことが多い。今後も調査を続けていくことが必要である。淡路ふれあい公園はすでに出来上がっているのので、化石の産出状況の詳細な解明には困難が大きいが、今後、E地点の発掘調査を行なうと同時に、公園の周辺でわずかに分布する露頭の調査も行ない、公園内における化石の産出状況をできる限り解明して行きたい。

(謝辞)

本研究をまとめるにあたり、兵庫県立人と自然の博物館の古谷先生には、なにかと助言を頂いた、感謝いたします。